

令和8年7月15日
村山総合支庁

報道関係者 各位

西村山地域の高校生が地域課題と向き合う探究学習を支援します！

西村山地域広域連携協議会では、県立谷地高等学校において、「総合的な探究の時間」の活動への支援として、「探究テーマ発掘の場」を開催します。

本事業は、若者の地元定着や将来的な地元回帰の促進を目的とする「ふるさとを語れるようになろうプロジェクト」の一環として実施するもので、生徒が地域について知り、地域の課題に気づき、その解決に向けて自分たちに何ができるかを考える機会を提供するものです。

このたび、県立谷地高等学校において下記のとおり「探究テーマ発掘の場」の提供事業を実施しますので、取材くださるようお願いいたします。

記

- (1) 日 時 令和8年7月22日(水) 13:30～14:20
- (2) 場 所 県立谷地高等学校 第5多目的室(河北町谷地字田中170)
- (3) 参加者 県立谷地高等学校 1年生52名
- (4) 協力団体 河北町
- (5) 内 容 河北町の現状・取組みや課題について説明を受ける機会を通して、生徒の地域課題への理解を深め、今後の探究活動へとつなげるもの(詳細別紙のとおり)。

(6) その他

①西村山地域広域連携協議会について

西村山地域の1市4町及び村山総合支庁西村山地域振興局が連携して取り組むべき行政課題について研究・検討を深め、連携の推進を目的として、公共交通や若者の定着回帰の課題等に取り組んでいるもの。

②「ふるさとを語れるようになろうプロジェクト」について

西村山地域の4高校の生徒にふるさとの良さを再認識してもらい、ふるさと自慢ができる人材を育成するとともに、若者の地元定着・回帰への動機づけを図るため、高校生が地元の産業や歴史、文化等を学ぶ機会を提供するもの。



【問い合わせ先】

村山総合支庁総務企画部 西村山総務課連携支援室
(西村山地域広域連携協議会事務局)

連携支援専門員 大友

TEL:0237-86-8140

【広報監】

総務企画部長 音山

ふるさとを語れるようになろうプロジェクト

「総合的な探究の時間」活動支援における「探究テーマ発掘の場」の提供事業実施要領

1 目 的

生徒が地域への理解を深め、地域の課題に気づき、自らの関心や問題意識をもとに探究テーマを見だし、主体的な探究活動へつなげていくための「総合的な探究の時間」の入り口となる「探究テーマ発掘の場」を提供することを目的とする。

2 日時・会場

- (1) 日 時 令和8年7月22日(水) 13:30～14:20(5校時)
- (2) 会 場 山形県立谷地高等学校 第5多目的室

3 実施主体等

- (1) 実施主体 西村山地域広域連携協議会
- (2) 実施高校 山形県立谷地高等学校
- (3) 対象者 1年生 52名

4 協力団体

河北町

5 実施内容

- ①全体説明及び当協議会事業の趣旨説明 [西村山連携支援室職員] (5分)
 - ②地域課題に関する説明 [河 北 町] (25分)
 - ③質 疑 応 答 (20分)
- 計 50 分

6 タイムスケジュール(概略)

- 13:10 関係者集合(講師控室:第1棟2階 会議室)
- 13:10～13:25(15分) 関係者への事前説明(同上)
- 13:30～14:20(50分) 授業「探究テーマ発掘の場」(第2棟3階 第5多目的室)